

2 基本計画策定の目的

- 酒田コミュニケーションポートの具体化のため、必要な機能やサービスのあり方等について定めるものです。
- 将来に向けた羅針盤であり、将来の世代への約束・宣言書となるものです。

本基本計画は、酒田駅周辺地区のまちづくりの基本理念や、整備計画方針で定める目指すべき酒田コミュニケーションポートの具現化のため、必要な機能やサービスのあり方等について定めるものです。

なお、策定にあたっては、様々な機会を捉えて幅広く市民からも参画していただき、そこで出された意見等も参考としながら、取りまとめたものです。

本書では、特段、計画期間は定めていません。だからと言って、施設が完成したら基本計画の役割も終わりということではありません。目指そうとしているまちづくりは、施設が完成したら即座に実現するものではなく、完成後も絶え間ない試みを継続していかなければ、達成できません。

また、少子高齢化・人口減少社会の進展や技術革新等により、将来に渡って市民ニーズは益々多様化し、その時代時代で、酒田コミュニケーションポートの役割に変化が求められ、それに柔軟に対応しながら、目的を見失わず、市民に愛される施設として持続していく必要もあります。

そのためにも、本書は、その羅針盤としての役割を果たし、また、将来の世代への約束・宣言書となるものです。